

「災害対応および医療福祉ロボット」成果発表とデモのお知らせ

株式会社菊池製作所
代表取締役社長 菊池 功

このたび弊社では、福島県より交付いただいている「災害対応ロボット産業集積支援事業」ならびに「医療福祉プロジェクト」の成果発表とデモンストレーションを行う運びになりましたのでお知らせ申し上げます。

1. 「災害対応4腕式極限作業ロボット」(連携先: 早稲田大学)

大型建設機械が入れないような複雑な地形や狭い災害現場で活躍できる小型無人作業ロボットで遠隔操作できる4つの腕と6つのクローラーの協調操作可能。岩石切断用にファイバーレーザー装備しております。崩壊した建物からの救助、廃炉等幅広い用途で働くロボットです。



2. 「災害対応避難アシストロボット」(連携先: 東京大学、首都大学、東京農工大学、産業技術総合研究所)

災害時に、歩行困難な方や高齢者の歩行を補助し、自力で迅速に避難することを可能にする移動支援ロボット及び避難者の生活を見守り、支援者をつなぐ避難アシストロボットとこれらのハードウェアを災害情報に基づいて有機的に制御するシステムを提供します。



3. 「災害対応完全自律有線給電型重量級ドローン」 (連携先：千葉大学、株式会社自律制御システム研究所)

災害発生時に色々な場所で長時間の監視、情報収集等の作業を可能とするペイロード 30Kg のドローンです。多様な用途で使用することが可能ですが、ガンマカメラで上空から放射能のホットスポットを計測するシステムを構築することを一つの役目として開発をしています。



4. その他

世界に先駆けるロボット技術を開発しています。例えば、スパイラルロボット、マッスルスーツ、リズム歩行アシスト (Walk - Make) です。さらに、新しい応用が期待されるメタルマイクロポンプの発表とデモンストレーションを行います。

会場 株式会社菊池製作所 南相馬工場

〒979-2162 福島県南相馬市小高区飯崎字南原6-5番地1